

とみおかまち



vol.07

[発行日]

2018年4月15日



福島県
富岡町

支援員だより

発行 富岡町県外避難者支援拠点事務所 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21 一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会 内

TEL 048-832-0600

FAX 048-833-8746

MAIL tomioka_saitama@eos.ocn.ne.jp

皆さん
お元気です!



毎回、とみおかまちご出身の
皆さまの近況をお伝えするコーナーです
皆さま地域に馴染んで、楽しく暮らしていっています

復活!
えびす講!



去る11月11日、富岡町
で復活した「えびす講」に
参加しました。



町民の皆様の笑顔に支えられ…

県外避難者支援拠点事務所 設立3周年

3年間の支援員活動を振り返って

原発事故により、福島県外に避難された2,000世帯を超える皆様を支援するために、平成25年1月に富岡町県外避難者支援拠点事務所がさいたま市に設立され、早3年が経ちました。

支援活動の柱は「避難者の孤立化を防止する」を大きなテーマとし、戸別訪問を中心に、サロンの開催、富岡町の復興祭への参加等々を行って来ました。

皆様の協力もあり、お陰様でこの3年間で北海道から沖縄までの戸別訪問を一巡することが出来ました。

- 「富岡町に忘れ去られていなかったんだね」
- 「こんな遠く迄訪ねて来てくれてありがとう」
- 「どうにか家族皆元気で暮らしているんで心配ないから」
- 「来なくても良いと言ったのに、何しに来たの」
- 「4年ぶりに富岡町の人と話が出来てうれしかった」



「いわきナンバーの車で来ないでくれ」「いつになったら帰れるんだい」「福島から来たと言っていないので玄関先で富岡町の支援員の××と言わなくてくれ」

「子供達も帰らないから、ここに住むことに決めたんだけ」「一部解除になったけど、何人位帰ってんだい」「大変だね、ご苦労様。元気でやってっから」等々の貴重なご意見を沢山頂きました。

これらの意見を糧にこれからも支援活動を頑張っていく所存です。

今年も戸別訪問、サロン開催、町民旅行、富岡町のイベント参加等通じ、町民の皆様との再会を支援員一同楽しみにしております。

復興支援員 林 力

富岡町交流会 2018年2月2日 ふるさとの集い (横浜市にて)



マリンシャトル号の
甲板から見る景色は
最高でした!

「NPO法人かながわ避難者とともにあゆむ会」主催による富岡町交流会「ふるさとの集い」が2月2日に開催され、私ども支援員も参加させていただきました。

まず、富岡町職員による「街の現状」の説明があり、その後は富岡町の皆様と交流させていただきました。中華街にて絶品の中華料理をいただき、楽しくおしゃべり。おなかも心も満たされた後、港ヨコハマをマリンシャトル号にてクルーズ。寒風にめげず、甲板から見る景色は最高でした!



中華街にて
絶品の中華料理を
いただきました!



第2回 のんびり語り合いましょう in熱海 2018年2月8日~2月9日

日常の喧騒から離れて、温泉につかり、梅の花を楽しみ…「のんびり語り合いましょうin熱海」も2回目を迎えました。

町民の皆様の心の癒しになれば…との支援員からの願いが込められたイベント企画です。今後もこのような楽しい企画を開催できればと考えております!

